

事業評価書

補助事業名	中央污水枝線改築工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市中央地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市中央一丁目地区に布設されている污水管路は、昭和39年の布設から50年以上が経過しているため、老朽化が進んでいる状況にある。今後、更なる劣化によって管路機能に支障が出た場合、通水阻害や道路陥没による交通障害等、地域住民の生活に多大な影響を及ぼすこととなる。</p> <p>このため改築工事を行うことで、公衆衛生の悪化や道路陥没等の被害を事前に防ぎ、地域住民の生活環境の保全に繋がることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式 污水枝線改築工事 更生工法 L=375.4m						
補助事業の始期及び終期	平成28年度から令和元年度						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		計
	事業費	円 6,694,920	円 7,992,000	円 9,180,000	円 35,167,000	円	円 59,033,920
	交付金額	5,250,000	6,147,000	7,014,000	29,053,000		47,464,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>平成28年度から令和元年度までに50スパン(管本数1,610本)の設計業務を完了した。令和元年度に工事した11スパン(管本数383本)の97%は腐食しており、また、道路陥没等の社会的影響が大きいとされる『破損』および『継手ズレ』についても153箇所確認されていた。その異常個所が改築工事を行ったことにより改善し、公衆衛生の悪化や道路陥没等の被害を事前に防ぎ、地域住民の生活環境の保全に繋げることができた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、以下のとおり地域住民へ周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民への工事案内文へ記載。 ・工事看板へ記載。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も管路の維持管理を適切に行い、地域住民の生活環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立コザ小学校ほか3校物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市中央・宮里・登川・桃原地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該小学校に設置されている教育用コンピュータは、コンピュータ操作の習熟や各教科での活用など、児童の情報活用能力の育成を図る授業を実施するために整備している。しかし、既存の教育用コンピュータは設置後5～6年がたち、経年劣化のため、故障やフリーズが発生し、授業に支障を来している状況である。</p> <p>このため、既存の教育用コンピュータの更新を行うことで、円滑な授業を行うことができる環境を整備する。</p> <p>(参考指標)</p> <p>年間授業利用時間(平成30年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コザ小学校: 141時間 ・宮里小学校: 282時間 ・北美小学校: 154時間 ・美東小学校: 162時間 						
補助事業の内容	コンピュータ 154台 サーバー機器 一式						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	円 64,252,440	円	円	円	円	円 64,252,440
	交付金額	47,686,000					47,686,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、児童の情報活用能力の育成を図る環境を整えることができた。整備後一年間の授業利用時間数を集計した結果、コザ小学校:160時間、宮里小学校:160時間、北美小学校:165時間、美東小学校:261時間であった。</p> <p>また、故障、フリーズ件数はともに0件で、児童に対して円滑な授業を行うことができています。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により学校関係者及び地域住民への周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① コンピュータへ記載 ② 各学校ホームページへ掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	最適な情報教育環境を整備するため、市内各校の経年劣化した教育用コンピュータを順次更新する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立美東中学校部室倉庫・体育器具庫・屋外便所整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市高原地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立美東中学校は、整備から40年以上が経過し老朽化が著しいことから、平成29年度より文部科学省補助により改築を行っているところである。校舎の全面改築による配置計画に伴い、既設の部室倉庫・体育器具庫・屋外便所を取り壊すこととなった。</p> <p>このため、本事業により当該施設を整備することで、教育環境の向上を図り、生徒の部活動や屋外における体育及び学校行事等を円滑に使用できる環境を整えることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	建築工事 補強CB造平屋建て 部室倉庫・屋外便所A=99.69㎡ 体育器具庫・部室倉庫A=78.48㎡ 電気設備工事 電灯設備工事等 一式 機械設備工事 衛生器具設備工事等 一式					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 68,728,000	円	円	円	円 68,728,000
	交付金額	62,467,000				62,467,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、部室倉庫、体育器具庫、及び屋外便所の整備が出来た。また、教職員へアンケートを実施したところ、大半が生徒の屋外における体育事業や部活動また、学校行事等で円滑に使用できる環境が整備されたと回答を得ていることから、本整備工事を実施したことにより、上記の項目について達成出来ていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板 2) 学校だより</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も部室倉庫、体育器具庫及び屋外便所の維持管理を適切に行い、生徒等が安全、快適に利用できるような学校環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市民会館大ホール幕購入					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市八重島地内					
補助事業の成果の目標	<p>本施設の大ホール幕は整備後20年が経過しており、老朽化による幕地の破れや開閉用ロープ表面の摩耗、ローラーのゴムの劣化が多々みられることから本施設の維持運営に支障をきたしている状態である。</p> <p>このため、本事業を行うことにより、安心安全な施設管理を行い市民サービスの向上に繋げることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	絞り緞帳・暗転幕・袖幕・引割幕・大黒幕・ Horizont幕・カスミ幕の改修					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 56,667,600	円	円	円	円 56,667,600
	交付金額	37,200,000				37,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、大ホールの絞り緞帳等を改修することができ、破れ等不具合による施設運営への支障が解消された。 また、整備後1年間の不具合等がないことから、市民サービスの向上に繋がったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により、市民へ周知を図った。 ①本施設掲示板へ掲示 ②本市ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、日々のメンテナンスを行いながら適切な管理を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市陸上競技場物品購入					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市諸見里地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市陸上競技場で使用しているハードル及びハードル用運搬車は、購入から10年以上経過しているため本体部分の老朽化が著しく、修繕で対応できない箇所が多々あり、施設利用者に支障をきたしている。</p> <p>このことから、本事業において備品を更新することにより、施設利用者の健康体力増進及び競技力の向上を図り、本市のスポーツ振興に寄与する。</p>					
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードル(スタンダード 85台、ウルトラライト 20台) ・ハードル運搬車(スタンダード用 10台、ウルトラライト用 2台) 					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 7,370,000	円	円	円	円 7,370,000
	交付金額	4,908,000				4,908,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 物品整備後、県民体育大会陸上競技や陸上競技合宿において利用されている。施設利用者や陸上関係者等にアンケート調査を実施した結果、肯定的な評価の回答が94%であったことから、施設利用者の健康増進及び競技力の向上が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 市ホームページ及び購入備品に特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し整備した旨を記載し、周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、利用者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立室川小学校屋外運動場等整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市室川地内						
補助事業の成果の目標	<p>本屋外運動場については、昭和50年の整備から40年以上が経過しているため、水はけが悪く緑地化が進行するなど、体育の授業に支障をきたしている。また、老朽化している、屋外トイレや塀・フェンス、飼育小屋を整備するとともに、新たに体育器具庫を設けることにより教育環境の向上を図り、児童の屋外における体育や学校行事等を円滑に使用できる環境を整えることを目的とする。</p>						
補助事業の内容	<p>(その1) 建築工事 補強CB造平屋建て 体育器具庫A=27.52㎡ 屋外便所A=23.35㎡ 飼育小屋A=5.0㎡ 電気設備工事 屋内電灯設備工事等 一式 機械設備工事 衛生器具設備工事等 一式</p> <p>(その2) グラウンド等整備 A=4,775㎡</p>						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		平成30年度	令和元年度				計
	事業費	円 10,926,735	円 96,772,153	円	円	円	円 107,698,888
	交付金額	6,416,000	87,161,000				93,577,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、体育器具庫・屋外便所及び飼育小屋の整備が出来た。また、アンケート調査を実施したところ、「運動会等の学校行事で円滑に使用できる環境が整備できた」との回答が多数寄せられたことから、教育環境の向上を図ることができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板 2) 学校だより(12月号掲載)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、生徒等が安全、快適に利用できるような学校環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	市道登川8号線ほか3件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市登川地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後二十年以上経過し老朽化しており、車両の通行に支障をきたしている。また、既存の排水路も排水機能が不十分であることから、車両と歩行者の安全を確保する為、整備してほしいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 L=537.98m、W=3.3m～10.9m					
補助事業の始期及び終期	平成24年度から令和元年度					
事業費及び交付金額		平成24年度	令和元年度			計
	事業費	円 12,495,000	円 43,230,000	円	円	円 55,725,000
	交付金額	9,100,000	36,260,000			45,360,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路の整備ができ、地域住民が本道路を安全に利用できるようになった。 ・地域住民へアンケートを実施したところ、安全性、景観及び排水機能等の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的な改善に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市胡屋あけぼの保育所遊具購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市胡屋地内						
補助事業の成果の目標	<p>胡屋あけぼの保育所の遊具は、平成22年度の設置から9年が経過しており、経年劣化による腐食等により事業に支障を来している状況である。また、昨年度に実施した公立保育所遊具定期点検業務にて使用継続不可の判定がでていることから、早急に遊具を更新する必要がある。</p> <p>このことから、本事業により遊具を更新し、安全性を確保することで、幼児が安心して遊べる環境を整備することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	園庭遊具 一式						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	円 5,555,000	円	円	円	円	円 5,555,000
	交付金額	4,426,000					4,426,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことで、幼児が安全に遊べる環境を整備することができた。 また、アンケート調査を実施したところ、「階段の段数が少ないため、年少児でもチャレンジしやすい」との回答が得られたことから、本事業の成果の目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 当遊具が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知した。 ・保育所だよりへ明記 ・本市ホームページへの掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも幼児が安全に利用できるように管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事 業 評 価 書

補助事業名	保安灯設置工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市明道外36地区内					
補助事業の成果の目標	<p>当市には、道路に保安灯が設置されていない地区が存在し、夜間の歩行者の安全に支障を来している状況にあるため、関係する地区住民から保安灯の設置要望が市に寄せられている。</p> <p>また、既存の保安灯が老朽化している地区においても、更新にあわせ保安灯をLED化し、維持管理費用の軽減を図って欲しいとの要望が市に寄せられている。</p> <p>このため、保安灯が未設置の地区については、LED化した保安灯を新たに設置し、既存の保安灯が老朽化している地区については、LED化した保安灯に更新することにより歩行者の安全を確保するとともに、保安灯の維持管理費の低減を図る。</p> <p>(参考指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保安灯1基あたり電気料金 1,824円/年(LED) 5,508円/年(水銀灯) 					
補助事業の内容	保安灯設置工事 鋼管柱自立型 42基 電柱共架型 400基					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 58,773,000	円	円	円	円 58,773,000
	交付金額	46,250,000				46,250,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより夜間の歩行者の安全の確保と維持管理費用の軽減を図ることができた。また、地域住民へアンケートを実施したところ以下の回答を得ており本事業による効果があると評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LEDに改修したことにより、安全性が高まった。 ・保安灯を新設したことにより、地域の安全性が高まった。 <p>保安灯1基あたり電気料金(平成31年4月分単価:LED157円) 1,884円/年(LED) 5,904円/年(水銀灯)</p> <p>【地域住民への周知について】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに掲載。 ・工事用看板に記載。 ・市広報誌7月号に掲載。 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も保安灯のLED化を早期にすすめて、歩行者の安全確保を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	沖縄市立中の町小学校防球ネット整備工事						
補 助 事 業 者 名	沖縄市長						
実 施 場 所	沖縄市上地地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立中の町小学校屋外運動場防球ネットは、体育の授業等でボールが敷地外に出ることを防止する役割として整備している。</p> <p>しかし、当運動場の南西においては、隣接している旧沖縄市立教育研究所があることにより防球されていたため防球ネットは未設置であったが、令和元年9月に同研究所が解体されたことから防球対策がとられていない状況であるため、新たに防球ネットの整備を行う必要がある。</p> <p>本事業を行うことで、安全な教育環境の向上を図り、児童生徒の屋外における体育や、学校行事等を円滑に行うことが出来る。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	昇降式防球ネット L=95.7m						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	円 27,470,300	円	円	円	円	円 27,470,300
	交付金額	24,421,000					24,421,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、新たに屋外運動場防球ネットの整備が出来た。</p> <p>また、教職員へアンケート調査を実施したところ「屋外運動場の防球ネットを整備したことにより、屋外における体育の授業や学校行事等で屋外運動場が円滑に使用できる」との回答が多数寄せられていることから、円滑に使用出来ていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 工事看板 2) 学校だより 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も屋外運動場防球ネットの維持管理を適切に行い、児童生徒等が安全及び快適に利用できるような学校環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	市道比屋根3号線ほか2件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市比屋根地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後二十年以上経過し老朽化しており、車両の通行に支障をきたしている。また、既存の排水路も排水機能が不十分であることから、車両と歩行者の安全を確保する為、整備してほしいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 L=442.48m、W=2.1m～4.2m					
補助事業の始期及び終期	平成26年度から令和元年度					
事業費及び交付金額		平成26年度	令和元年度			計
	事業費	円 13,176,000	円 28,868,400	円	円	円 42,044,400
	交付金額	13,176,000	21,690,000			34,866,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路の整備ができ、地域住民が本道路を安全に利用できるようになった。 ・地域住民へアンケートを実施したところ、安全性、景観及び排水機能等の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的な改善に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立学校給食センター第一調理場ほか1件物品購入																
補助事業者名	沖縄市長																
実施場所	沖縄市照屋・桃原地内																
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立学校給食センター第一調理場においては、幼稚園7園、小学校6校及び中学校3校に給食を提供している。</p> <p>しかし、第一調理場のフードスライサー、プレハブ冷凍・冷蔵庫及びフライヤーについては、購入から20年が経過し、経年劣化による不具合が度々生じ、事業の運営に支障を来している状況である。</p> <p>また、美東小学校の牛乳保冷庫については、購入から21年が経過し、経年劣化による不具合が生じていること及び校舎改築に伴い撤去することになったことから、新たに購入する必要がある。</p> <p>このことから、本事業を実施することにより、今後も安定的に学校給食を安心かつ安全に提供できる環境を整備する。</p> <p>(参考)平成30年度実績 給食提供日数:202日</p>																
補助事業の内容	フードスライサー1台、冷凍庫・冷蔵庫1台、フライヤー1台、牛乳保冷庫(10学級用 2台、15学級用 1台)																
補助事業の始期及び終期	令和元年度																
事業費及び交付金額		令和元年度				計											
	事業費	円 22,112,200	円	円	円	円 22,112,200											
	交付金額	10,617,000				10,617,000											
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、対象幼稚園・小中学校への安心安全な学校給食を提供できる環境を整備することができた。 また、給食提供日数は下記のとおりとなっており、安定的な運営を行えたと評価する (令和3年1月末現在)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th></th> <th>稼働日数</th> <th>給食日数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一調理場</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">155</td> <td rowspan="2">※新型コロナウイルス感染症予防対策及び台風10号による臨時休校(4/8～5/20・9/1)の為、給食日数は当初の予定日数より減となっている。</td> </tr> <tr> <td>美東小学校</td> <td style="text-align: center;">159</td> <td style="text-align: center;">155</td> </tr> </tbody> </table> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民への周知を図った。 (1)本市ホームページでの公表 (2)購入備品への記載</p>							稼働日数	給食日数	備 考	第一調理場	200	155	※新型コロナウイルス感染症予防対策及び台風10号による臨時休校(4/8～5/20・9/1)の為、給食日数は当初の予定日数より減となっている。	美東小学校	159	155
	稼働日数	給食日数	備 考														
第一調理場	200	155	※新型コロナウイルス感染症予防対策及び台風10号による臨時休校(4/8～5/20・9/1)の為、給食日数は当初の予定日数より減となっている。														
美東小学校	159	155															
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、学校給食の安定供給に努め、整備した備品を適切に管理していく。																
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無																

事 業 評 価 書

補助事業名	市道越来八重島線ほか9件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市八重島・松本・美原・美里・越来・照屋地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路及び児童生徒の通学路として利用されているが、歩道が整備されていないことから地域住民及び学校関係者から歩行者の安全を確保する為、歩道の整備を実施して欲しい旨の要望がある。しかし、舗装整備には用地買収等の問題もあり早急に整備することが困難なことから、道路端部をカラー舗装により明確化することで、地域住民及び近隣学校の児童生徒が安全に利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	舗装工 A=1770.7㎡ 区画線工 L=1844.8m					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 25,136,100	円	円	円	円 25,136,100
	交付金額	23,858,000				23,858,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより歩行部分の明確化ができ、児童生徒が安全に利用できる環境が整備できた。 ・地域住民へのアンケートを実施し、安全性の向上が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備できたと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内及び工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、歩道が無い市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					